なかさと

1部定価5円
発行所
中里村公民館

現在人口
男 4.520
女 4.673
計 9.193
世帯数1.684

農協合併を促進しよう

―農業代近化への組織強化―

近年わが国の農業は、農業技術や農薬肥料農機具等の進歩によって生産が増大し所得も増加しているが、しかし他産業ではさらに著しい成長がみられ、国民所得は金額的に増えつゝあり、食糧需給は緩和され食生活の内容が変化してきており米麦等澱粉質食糧の需給が停滞して畜産物果実高級蔬菜などの需要が増えているが、このような動きに対して最近では他産業の会社が資本の力にものをいわせて農業の分野にまで企業を伸ばつゝある。諸外国においても農業生産物は年々多くなり、しかもその生産コストは低く貿易自由化によるシワ寄せは当然日本の農産物価格の上にも及ぼされることが予想される。さらにまた、近時農村労働力が他産業へ移行している傾向もみられ、農業をとりまく社会情勢は激動している。

政府はこれに対処して農基法を制定し農政の基本方針をうち出しているわけだが、この農基法の趣旨に基づいて農業生産の選択的拡大、土地条件の整備、生産物の流通改善と価格の安定、農業所得の増大を実現し農業の近代化をはかるためには国県の施策にまつところが大きいのであるが、なんといっても農家自身がまず営農改善に積極的な態度でとりくむことが必要である。

◇農協合併はなぜ必要か

そこで農民の生産共同体であり経済団体である農協の活動を通じてこれを実現していくことが考えられ、ここに農協の果すべき役割が再認識されなければならない。今日社会情勢が大きく変化し他産業ではすでに資本の集中、合併や系列強化の体制がみられ新しい段階で企業の再編成が進められているが、農協の大部分は戦後設立された当時とかわらずに経営規模は小さく、そのため農家が要望する営農改善事業や営農金融の拡充が十分なされない現状にある。農協の区域は必ずしも固定的なものではない。農民の意識の変化、通信、交通の発達、経済条件の変化にともなって当然かわってくる。変貌する社会や経済情勢に対応して農民が自からの組織を強化していく必要に迫まられているのである。相互の協力と理解の上に立って農協合併を促進してもらいたい。

◇農協の規模はどのくらいがよいか

農家の要望する営農指導や販売手数量の引下げまたはサービスの完全が得られるにはどのくらいの大きさの組合がよいか。

新潟県では平均千三百戸から千五百戸程度の農家が最少限必要とされているが、中里村の場合村内各農協の戸数は、中里農協六百四十七戸、倉俣農協三百七十四戸、貝野農協二百三戸、計千二百二十四戸でこれが合併すれば大体適正規模になる。この程度の農協の事業取扱高は、貯金が平均一億五千万円、販売品の年間売り上げ高二億六千万円、購売品の年間供給高七千三百万円ぐらいになる。

以上のような適正規模農協ができた場合どんな利点があるか考えてみたい。

一、営農指導事業の拡充強化

❶小規模農協では営農指導員の設置は困難である。

❷中里地帯の営農振興計画が確立され、主産地形成と専門的営農指導が容易となる。

二、事業の拡大と有利な条件の確保

❶生産物の販売や必需品の購入に当って大量取引ができるため有利な条件で取引できる。

❷加工利用事業、運輸事業、大型農機具等の共同利用施設をしたり農家のためになる事業が容易になる。

三、地域的な便、不便の問題

区域が広くなり農協の本所が遠くなると利用する上に不便になるのではないかという心配があるが、農協は経済団体であるから組合員の不便になるようなやり方では農協経営はやっていけない。したがって地区の実情に即し支所等を設けて組合員との業務や連絡に不便のないよう措置を講ずる。また合併により職員を充実し外務活動を活発にして庭先サービスの向上をはかられる。

四、組合財産の不均衡の問題

経営内容のよくない農協と合併すれば損ではないかという問題もあるが、これには一定の基準で厳密な評価がなされ出資金に対応する持ち分の価値を比べて損得のなきよう調整されることになる。

◇合併はどのように進められているか

中里村ではこの問題について去る四月六日に中里村農協組織整備協議会を結成し研究協議がつづけられているが、現在の段階では概ね次の点が検討されている。

❶合併の区域については県の指導方針である一町村一組合にしたい。

❷計画年次は三十八年三月三十一日までに完了したい。

❸合併の基礎資料調査を五月中に実施し、各農協のいままでの状態や合併に必要な評価方法、合併後の経営計画案の策定。

農協合併助成法に基いて県協議会の指導をうけて研究がすすめられているが、組合員各位からも大いに関心をもっていただき、十分なる理解と協力を得て中里村農業振興のために農協合併が促進されることを期待したい。

なお中里村農協組織整備協議会の構成は次のとおり。

会長、中里村助役
委員
1、中里村助役
2、中里村議会議長、副議長、産経委員長
3、中里、倉俣、貝野農協組合長、中里、倉俣農協専務及び貝野農協副組合長
4、中里、倉俣、貝野農協代表監事

退任の御挨拶

前助役 滝沢 謙治

私ごと、旧倉俣村書記として十四年余、倉俣村助役として二ヵ年、さらに中里村誕生後助役として故渡辺村長と現高橋村長に仕えること六年七ヵ月、都合二十三年間奉職いたしましたが、四月三十日を以って退任させていただくことになりました。その間、未熟な私に対し陰に陽にほんとうに温かい融和な気持ちで御支援御鞭撻下さいました皆々様に対して心から感謝の念で一杯です。

回顧すれば感無量ですが、大東亜戦争中のあの悲惨などさくさ。召集令状を伝達したときの家族の面もち、本人の不本意なから張り切ったあの勇姿。ひいては不運にして戦病死した訃音をもたらした際の遺族の筆舌に表わせ得ない悲憤と心中等、まだ目のあたりにちらつき生理忘れることができないでしょう。

尚、無条件降伏の親導による国民感情とあの混乱、その後における世相の動揺など実に行政面に於いても如何なる方途を辿るべきか、寒気のする過去が相当続きました。幸いにして昨今では平和国家の基礎が着々築かれ、日一日と科学的に文化的に改革進歩されつつあることを御同慶に堪えません。

吾が中里村も町村合併以来、幾多の建設的事業を成し遂げられましたが、まだ残された重要案件が数多くございますので、

(二面へ続く)

―標語募集―

国民健康保険

国民健康保険の趣旨を普及するため、次のような要領で国民健康保険に関する標語が募集されることになりましたので、ふるってご応募下さい。

1、標語内容
国民健康保険制度を端的に表現したものでわかりやすく明るい内容のもの

2、応募資格及び方法
十日町市中魚沼郡内の在住者に限る。官製ハガキ一枚三句以内とし住所氏名職業年令を明記すること。応募標語は返送しない。

3、宛先
十日町市、中魚沼郡財務事務所国保中魚沼支部宛

4、〆切
昭和三十七年六月十日

5、褒賞及び発表
入選作は二十点、記念品を贈る。発表は十日町新聞、越路新報、新潟日報に掲載する。

6、審査
各保険者代表及び各新聞社長

受領証を大切に

今年から県民税の関係で医療費が税金から控除されることになったことはみなさん御承知のところですが、そのときになって受領証を紛失したとか、わからなくなったとかでせっかくの控除の申告ができないでしまったり、役場にその証明をしてほしいと申出られた方が大部あったようです。受領証は支払いの都度その分について必ず出して下さる筈でございますので今からこころがけ大切に保管しておいて下さい。

国保衛生 五月のメモ

―主なもの

◇国保
1 栄養調査
2 乳児体重測定

◇衛生
1 ツ反BCG接種
2 生ワク投与（小児マヒ）
3 結核精密検診
4 一斉清掃及び衛生害虫駆除薬剤撒布
5 越冬蚊退治
6 腸バラ予防接種
7 狂犬病予防接種

自分勝手な人

区長さんや衛生自治会長さんから二不衛生であり川下の人たちのご迷惑になるから、川には絶対ゴミや危険物はすてないようにして下さい」と再三いわれ、又いわれなくともみんなお分りのことですが、これがなかなか実行されていないようで川下の部落の人たちや土地改良区の責任者から役場に苦情が多くもたらされています。

自分の周囲がいくらきれいにされても、人の迷惑も省りみず川にゴミや危険物を流すような人は自分勝手な衛生思想や道徳観念のない人といえるでしょう。川はみんなの力できれいにしましょう。

〈後記〉

▼五月十一日から十日間、春の全国一斉交通安全運動旬間。運転者も歩行者もお互いに交通のルールを守って、交通事故で尊い人命をきずつけないように。歩行者の安全確保と正しい運転を遵守しましょう。

▼いよいよ春の農繁期。田んぼに畑に耕うん機のエンジンが響く。牛耕、馬耕はほとんどみられず農業機械化がすすんでいる。これも近代化への第一歩か。ともあれ、うまい米作り運動の一年目。日本一うまい米が日本一とれるようがんばって下さい。

▼公民館報「なかさと」は一部五円、一回発行するに約一万円。村の広報紙として村づくり人づくりのために役立つものにしていきたいと考えるものです。公民館宛ご意見をお寄せ下さい。

なかさと文芸について

岡村 春雷

従来、日本俳句中里支部の同人を中心として中里村公民館報なかさと紙上に俳句欄を設け、ながらく村民の皆様に親しまれてきましたが、村内文芸愛好者各位の切なる願望を村当局から理解していただきまして昨年度は「文芸なかさと」として編集され、第三号まで発刊をみました。三十七年度も公民館当局では村民の文芸活動としてこれが文全紙発刊を予定して下さいましたが、村財政の事情等により一時断念しなければならなくなり当分の間、公民館報に再び文芸欄を設けていただくことになりました。いままで「文芸なかさと」に数多く御投稿下さいました各位に心からお礼を申しあげます。

去る三月三十一日、琵琶温泉にて東京電力文化会主催により行なわれました俳句競吟会には当村からも井ノ川桂仙郎をはじめ多勢参加していただきましたが、其の折の秀句を紹介します

感題 天位 博明
短日や子等呼ぶ妻の声尖る

地位 大泉
春の灯につられてくぐる細のれん

人位 春雷
梅が香や西都の暮色霞渡る

席題 春雷
巣箱も一組づつの睦みかな

博明
売薬屋の話巧みや雨けむる

桂仙
営巣の雀感命われもまた

文芸なかさと投句（四月）
桂仙
白鳥の去りし鯉湖の水澄めり

同人
雪やみて地蔵の笠の新たなり

清流
雪解けやほつほつのそく畑のもの

同人
木々の芽に朝の光をなつかしむ

哲仙
さわやかや水澄む如きあ子の瞳

春雷
つくろいの妻も冊こぐ春炬燵

同人
うららかや老の休憩ポキポキ鳴る

短歌

新屋敷 阿部清枝

長々と手足のばして寝子と二人
異郷に働く父を語らう
遅き父に母の土産も春き然えて
この子等とあるを幸と思う
後一日たてば小山羊が生まるゝ
と子等の話はつきるを知らず
人の自を口をおそるることあら
ねどほの暗くして病院を去る

（三面続き）

けさせたいものです。清潔のしつけも食事前の手洗い、洗面等は自分でさせた方が良いでしょう。この年令の子供では、自分のしていることがどういう意味をもっているかを理解する事は困難ですから、一部の母親のようには陽〳〵といった長ったらしいお説教をしても、それは無意味です。父母や兄弟達と一緒に、楽しい雰囲気で洗面等をさせれば、きっと子供は喜んでするようになります。

整とんのしつけも、玩具の片づけなどから始めましょう。初めは親が手伝っても結構です。子供に是が非でも一人でやらせようと、目をつりあげてにらんでいたりしたのでは、子供の方も自分から片づけようという気はなか〳〵おきません。母親がいくらきちんと整とんさせる習慣をつけようとしても、父親が悪い手本を示して、脱いだ着物をみの虫のぬけ殻のようにしていたりでは、子供もすぐに見習ってしまい、整とんの習慣はつきません。

水遊びの習慣も三才児には必要です。何時も家の中で母親や兄弟とばかりの生活は、子供の心身の発達をおくらせてしまいます。家の中ばかりの生活は、人間にとって最も大切な社会性を身につけることが遅れてしまうからです。家の中ばかりの生活に安住してしまうと、それから脱け出すのは大変な仕事になります。運動能力も家の中で大人とばかりの生活の中では伸びません。

以上、習慣づけについて色々述べて来ましたが、習慣づけにとって大切な事は常に一貫性がなくてはならないという事と、焦らず繰返してやらせる事、子供の発達段階を考慮して行なう事等だと思います。

婦人学級開設の計画

社会教育の中でも、学級や講座のような学習活動が、私たちの生活をたかめていくうえにいちばん大切だといわれています。婦人が自から進んで参加することによって自主性を高め、生活と生産の知識や技術を身につけ家庭人として、生産人としてまた社会人として向上しようと婦人学級の活動がはじめられてからいまでは全国的にひろがり、農山漁村でも都市や市街地でも大ぜいの婦人たちが参加しております。

中里村教育委員会でも今年の社会教育の重点として、青少年教育に次いで婦人教育の振興をとりあげていますが、その方策として婦人学級の活動をもっとさかんにしていきたいと、このたび三十七年度文部省委嘱婦人学級の指定をうけることになりました。実際に婦人学級をはじめるためには、婦人会や関係者と充分協議のうえ具体的な実施計画がたてられることになりますが、教育委員会としては一応次のような構想で、近く婦人学級開設準備会を開くことになっています。

◎学級づくり

村内全域を対象とし、各地区より婦人学級希望者を募り夏期は中央学級、冬期は各地区（小学校区）に学級を開設していく。テーマ別、年令別、地域別などによるグループ学習活動を考慮し、学級生の城も必要な課題をとりあげていく。

◎学級生予定数

百五十名以上。（姿嘱学級の条件としては四十名以上です）

◎学習時間数

年間四十時間以上（月平均一回から二回くらいです）

◎学習事項

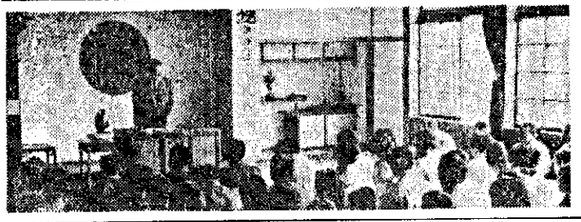
①一般教養に関するもの（たとえば、公民教育、子供の教育、郷土教育、社会道徳、芸術文化、体育レクリエーションなど）

②生活に関するもの（たとえば生活の合理化、保健衛生、衣食住の改善、家庭経済など）

③生産に関するもの（たとえば農業経営、生産技術、内職研究、職業研究など。）

なお学習事項は学級生の希望調査などにより、地域の生活課題や学級生の要望をたしあい具体的にきめていきます。

婦人学級実施計画の立案にあたってはあらかじめ関係団体や機関と充分打合わせをして婦人を対象とする各種講習会などの活動との関連を考慮していきたいとおもっています。

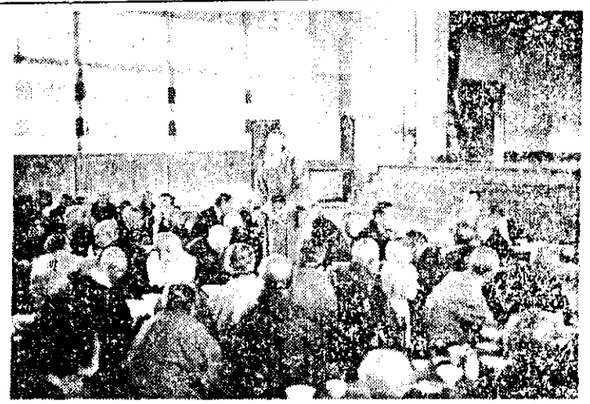


成人式行なわる

該当者九十八名

冬季出稼ぎ等のため延期していた村の成人式が、去る五月三日午前十時より田沢小学校礼法室に於いて挙行されました。

最近、農村青少年の減少が論議されていますが、中里村でも該当者二四六名の中、在村する者は九十八名でかなり転出していることになっています。なおこの日県教育庁中越出張所指導主事狩野利雄先生（前田沢小学校長）を招聘して、現代世相と青年に期待する生き方について記念講演が行なわれ出席者に深い感銘を与えて下さいました。



広い会場に天神ばやしのうたごえ……

【写真は成人式のようす】

――講演会より――

子供と家庭教育

去る五月十一日田沢小中合同PTAが催され、午後二時より田沢小講堂で県教育庁上越出張所杉臣指導主事により子供の教育問題について講演がおこなわれました。

◇子供は学校と家庭や地域社会の中でたえず成長をつづけている。三者の調和がとれてこそはじめてすくすくと成長していくのである。最近における青少年犯罪の特色は集団的となっており、その行動は代償行為からきており犯罪者の年令が低下しているとともにその動機は単純で他から圧迫された場合のはけ口や穴うめ的なものが多い。

◇親は子供の教育についてどんなことに注意したらよいか。

①子供に劣等感を与えてはならない。いかなる子供にも必ず長所があるものである。短所のみせめることは子供に劣等感を与えることになる。

②立派な職業人となるような意識をもたせ、よりよい職業人になるために本人の適正を知ってそれを伸ばしてやる。

③子供のよりよい生活態度をつくるためには家族会議が必要である。家族みんなで話しあうことによってお互いに相手の立場や気持を理解していくのでなければ効果がない。

④子供は叱るよりもほめることが大切。いつも叱ってばかりいないで良い点を発見しほめることが大切である。子供に恐怖心を与えるような叱り方はよくない。

⑤家庭教育は子供の勉強よりも生活指導やしつけに重点を置いた方がよい。学校で先生が困らない程度の基礎的なしつけは家庭でしてほしい。円満な家庭であってこそはじめて子供は健やかに育つ。親自からが日常の生活態度を正していくようにしたいものである。

（一面続き）

村長の政策を中心といたしまして村民各位の御協力を得たいのであります。そして住みよい、明るい和平の村づくりにお互いに御努力願いたいのであります

終りに、私は健康が伴ない得ませんので任期中途で退任させていただくことを申訳なく思っておりますが、かっての私に対する各位の温情を重ねて御礼申上ぐるとともに、皆々様にはますます御健康で御精励下されて、さらに中里村発展のために御健斗あらんことを祈念して私の挨拶といたします。

貝野、田沢、高道山地区敬老会

新緑の好時期、うるうかな春の一日を七十才以上の老令者からたのしく過してもらおうと、婦人会、公民館の主催で敬老会が去る五月四日貝野地区小沢慈眼寺で、五日には午前高道山地区、午後田沢地区がそれぞれ開催されました。

該当者は貝野地区九四名、田沢地区一六七名、高道山地区五十三名で最年長者は貝野堀之内の山岸田松さん九十四才でまだまだ壮者をしのぐ元気。最近は平均寿命が伸びてきていますがこの人がとおもうほど若々しい元気な人が多くなっています。

四ツンバイをなくす PCP（ピーシーピー）の使い方

中部地区農業改良普及所

今後、農作業をもっと省力化させなくてはならないことは云うまでもないが、農作業のなかでも比較的労力と苦痛をともなう"草とり"を除草剤で行うことにより省力化させたいものだ。現在市販されている除草剤は各種あるが、水稲、畑作に最も多く使用され、普及の目ざましいのは除草剤PCPである。

1、PCPによる雑草の枯れ方

PCP除草剤は直接雑草にかけても一時的な効果しかないので、雑草の種子のうちに、または発芽したばかりのときに枯らしてしまうのが最も大切なことで、この考え方で使用することがPCPの長所を生かす一番上手な使い方です。PCPはヒエなど未本科に属する雑草を主に殺すもので、水田のヒエの防除に対しても生育のかなり進んだものは、PCPをまいても生き残ってしまうようになるから、ヒエの発生防止には散布時期に注意しなければならない。

2、PCP除草剤の種類

PCP除草剤は、水溶剤（八六%）、粒剤（二五%）の二種類がある。水溶剤は①水に溶かして水稲散として散布する。②土に混ぜて散布する。粒剤はそのまゝ手で散布する。③散粒機で散布して使いわけること。

3、水田における使用法

イ、田植前使用法

PCP水溶剤十アール当り一㌔を五十～百㍑（三～六斗）の水に溶かし、如雨か低圧の噴霧機で、またはPCP粒剤三～四㌔をそのまゝ手、あるいは散粒機で均一に散布する。粒剤使用は田植後の散布が効果があるようだ。いずれの場合でも田植二～三日前に散布し終えるようにして水深は三～四㌢に保ち七日間位水を流出しないようにする。稲代かきはていねいに行い、田面をできるだけ平らにしておかないと散布されたPCPは低い所に集り薬害を起すことがあり、反対に高い所は効果が落ちる。なお、水溶剤は水を加えて竹帚か棒でかき回わせば簡単に溶ける。粒手でかき回わすと反溶に悪影を起す危険があります。

ロ、田植後使用法

稲の活着後、第一回中耕二百十アール当り二・五～三㌔を手または散粒機で均一に散布する。水溶剤は①十アール当り六百～八百㍑を水五十～百㍑に溶かし如露又は低圧の噴霧機で、ノズルを水面に接して稲体にかからないように均一に散布するか③十アール当り七百五十～九百㍑を畑土二十㌔（五㍍）と混ぜ合せて手で均一に散布すること。PCP水溶剤と畑土との混ぜ合せについては、適度なしめりをもった畑土を目の粗かいフルイにかけて十アール当り二十㌔分用意する。まずPCP水溶剤十アール分と同じカサの畑土をよく混ぜ合わせる。次にでき上ったものと同じカサの畑土と更によく混ぜ合わせ、最後に残った畑土とをよく混ぜ合わせる。このようにして三回混ぜ合わせたものをムシロをかけて十時間位放置して、この間にPCPを土によくしみ込ませる。このようにして、でき上がったものを三日以内に散布する。長く置きすぎると効果が落ちる。混ぜ合わせるときはゴム手袋を着用して手の炎症を防ぐこと。

4、PCPを使う場合の注意

PCP除草剤の散布にあたって注意しなければならないことを次に例記すると

①まきむらのないように田面均一に散布する。

②軟弱な苗や短かい苗は薬害を起し易すいのでさける。

③PCPの有効成分は日光の直射を受けると、効果が早く消えるので散布後はいつも三㌢程度の湛水に保つこと。

④漏水田（一日の減水深四～五㌢以上）では薬害が起きやすいので使用をさける。

⑤散布するときは勿論、散布進備のときにもゴム手袋、マスク、メガネなどを使用する。

⑥魚貝類に毒性があるので特に次の注意を厳守すること。イ、湖沼、養魚田付近は使用しない。

ロ、PCPを散布した水田は七日間排水しないこと。

③PCP散布に使用した容器器具類は使用後数回通水してよく洗滌する。洗う場合にも河川、用水路、養魚池又は養魚地の近くで行ってはならない。

5、畑作における使用法

畑作において使用する薬剤は水溶剤で、普通の水田用の粒剤は畑作に適さない。現在畑作にも水溶剤と同様の効果がある粒剤が研究されている。

畑作の場合除草効果を最も大きく左右するのは土壌の水分であるので、PCP散布にあたり、畑が乾燥していると効果が落ちる。したがって畑が乾燥しやすい時には、水溶剤を溶かす水の量を多目にするとよい結果がでる。

また、雨の後で土壌がしめっているとき、雨の降る前に使うことが効果を上げる上手な使い方である。

散布時期は作物の播種後と生育期と二つあるが、播種後散布のできるものはこの時期が適当で、生育期より安全で効果がある。生育期に散布するときは作物にかからないように注意する。

播種後散布の場合できるだけ砂土したのを三㌢位に均一に覆土することが必要である。主な作物に対する使用基準を示せばこの表の通りとなる。

作物名	散布時期	量（水溶剤）	散布方法
陸稲	播種直後	九〇〇～一、二〇〇㍑	一五〇㍑以上の水で溶かして如露または噴霧器で均一に散布する。
トウモロコシ	〃	〃	
馬鈴薯	〃	〃	
甜菜	〃	〃	
諸菜	植付五日前	〃	

丈夫に育てよう

三歳児

幼児の健全な発達をはかるためには、日常生活の習慣づけが順調に行なわれなければなりません。人間の生活はその殆んどが習慣化されたものによって占められています。

睡眠、食事、排尿便、遊び、仕事、衣服など、どれを取上げてみても人々は習慣の中に生活しています。そして、何時もの習慣が破られた時はどうも調子が悪いものです。幼児期はこうした習慣をこれからつける……、いわば白紙の状態にある訳ですから、その扱いは将来の生活に大きな影響を及ぼします。だらしのない人間と几帳面な人間、積極的な人、消極的な人というように、人々の性格の基礎もこうした幼児期の習慣づけによって作られるといっても過言ではないでしょう。

そして、一度ついた習慣はなかなか改めることが困難です。それだけに初めが大切です。そこで次に幼児の生活の色々な面の習慣づけについて、注意しなくてはならない点のいくつかを挙げてみることにしましょう。

まず排尿便についてですが、三才にもなると殆んど大部分の子供は自分でおしっこは出来るようになっていますし、夜の失敗もあまりなくなって居る筈です。一人でする習慣が出来ていないと、友達と遊んでいる間に失敗したりしますから、出来るだけ簡単な服装にしておく必要もあります。大便の場合は、毎朝必ずさせる習慣づけをすると同時に、日中ゆきたくなったような時は未だ一人では無理ですから、傍の大人に知らせる習慣もつけておきたいものです。

食事については、落ち着いて食事をする習慣と、自分で食べる習慣をつけておきましょう。最近のようにテレビが普及して来ますと、テレビをみながら食事をする家庭がふえてきましたが、食事中だけは食事に専念させませんと、食事時間がだらだらして仕方がありません。自立の方も三才児に口をあけさせているような母親がいますが、これでは友達の中に入った時に却って本人が可哀そうな目にあうに違いありません。

睡眠も規則正しく寝おきする習慣をつけることが大切です。例えば、今日はおばあさんが来たから少しくらい遅くてもかまわないだろうと、何時もは八時にねかしている子供を十時頃までおこしておいたり、父親が夜おそく酔っ払って帰ってきて、ねている子供をおこしたりしたのでは、子供にいくらねる時間だからと云っても仲々ねないでしょう。また一人寝の理想もつ

（四面へ続く）